

桂川町人権・同和問題啓発強調月間の取り組み

(1) 桂川町人権・同和問題啓発強調月間街頭啓発

7月1日、桂川町役場付近をはじめ町内5ヶ所において、街頭啓発を行いました。
この事業は7月の福岡県同和問題啓発強調月間に併せて行っています。
道行く人や車中の人に声をかけ、市民講座「人権講演会」の案内チラシやリーフレット、うちわなどを配布しました。



(2) 桂川町市民講座「人権講演会」

子どもの人権 「心がかぜをひくとき」～“安心感”と自立～ 講師 吉村 春生 さん

7月3日住民センターにおいて市民講座「人権講演会」を開催しました。
今回の市民講座「人権講演会」は、西九州大学非常勤講師で公認心理師・臨床心理士の吉村春生さんによる「心がかぜをひくとき」～“安心感”と自立～という演題で開催しました。

前回と同じコロナ禍の状況の中においても、多くの方に参加いただきました。
全体的には、20代以上の各年代において幅広く参加が見られ、世代にかかわらず、子どもの人権問題、特に子どもとのかかわり方について身近に感じやすい内容であったため、関心があったことが伺えます。

開会行事



講演会の様子 吉村春生さん



アンケート結果や内容は次ページに掲載しています。



れい わ ねん ど けい せん まち し みん こ う ざ じん けん こ う えん かい
令和4年度桂川町市民講座「人権講演会」

けっ か ぜん たい
アンケート結果(全体)

こ じん けん よし むら はる お れい わ ねん がつ みっか
「子どもの人権」 吉村 春生 さん 令和4年7月3日

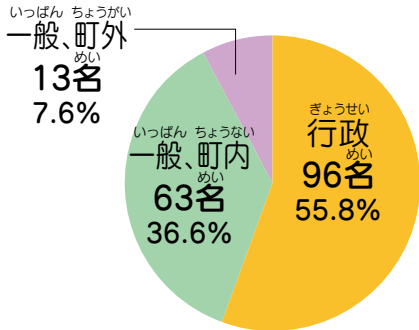
さん か しゃ すう
参加者数

172名

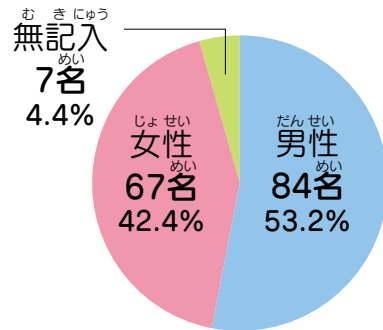
アンケート提出者

158名

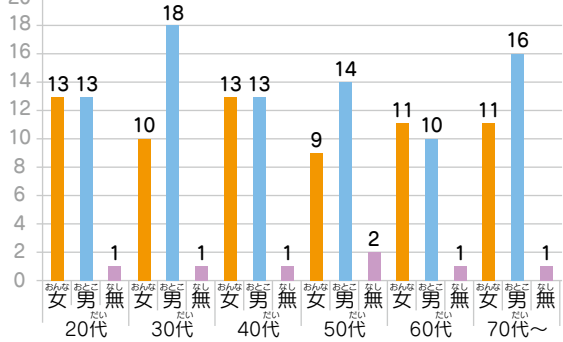
そう さん か しゃ しょ ぞく ない よう
総参加者所属内容



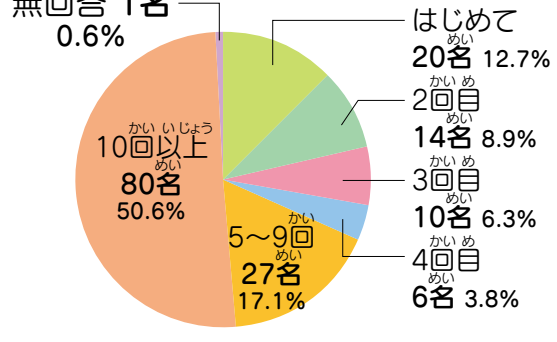
だん じょ べつ てい しゅつ しゃ すう
男女別アンケート提出者数



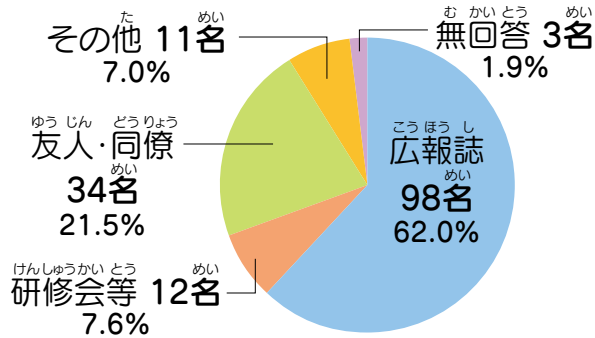
だん じょ べつ ねん だい べつ てい しゅつ しゃ すう
男女別・年代別アンケート提出者数



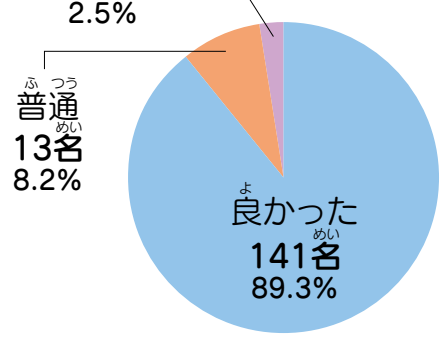
さん か かい すう
参加回数



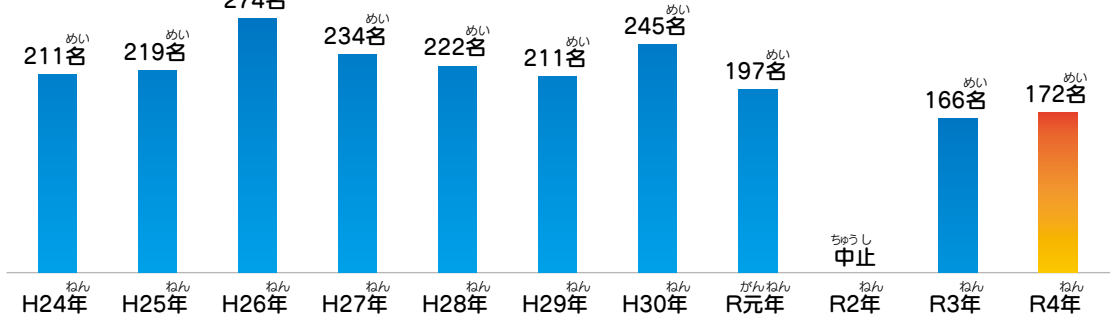
さん か
参加のきっかけは？



こう えん かい ない よう
講演会の内容は？



ねん ど べつ さん か しゃ すう
年度別参加者数



令和4年度 桂川町市民講座「人権講演会」



～ 内容・アンケート紹介 ～



今回の市民講座「人権講演会」では、子どもが幸せに生きるための権利について、心理学の観点から講演いただきました。20代・30代の参加者からは、仕事や子育てに活かしていきたいなどの感想が多くありました。子どもを守る大人が安心出来る社会が必要であり、子どもに安心感を与えることが出来る社会をつくるためにも、大人が人権感覚を磨くことが大事です。さまざまな人権問題について正しく学び、気づくことが出来るよう、今後の人権・同和問題の教育・啓発へ向けて取り組みの推進に繋げて行く必要があると考えます。

たくさんの感想をいただきました。その一部を紹介します。

- 『おもしろい話も、盛り込みながら、とても勉強になる話を聞くことが出来ました。もっと聞きたいと思いました。もう一度、先生の話を知りたいと思いました。』(50代女性)
- 『今日の講座でもありましたが、“不安”を抱えている人が多くいます。元気の出るような講座があればと思います。遅く来た為、リモートでの講座となりましたが、聞き取り辛く困っているとき、関係者の方がマイクを替えたりして聞こえ易くなりました。』(60代女性)
- 『笑いもあり、納得することも多かった。今年度は、予定どおりに開催されて良かったです。この市民講座は、いつも素晴らしい心に残る講師をよばれていると受講を心待ちにしています。これからも期待しています。開催担当者の方々は、大変とは思いますがよろしくお願ひします。(今後コロナが早く終息しますように願っています)吉村先生の講演は、2～3度受講したことがあり是非、受講したいと思ひ参加しました。とても参考になりたくさん笑わせてもらいました。有難うございました。』(60代女性)
- 『子どもの人権を守るのは、大人の責任だということは解かっていました。しかし、守るはずの大人(親)の心が満たされて(安定)いないと子どもの心が見えないと思います。負の連鎖なのかもしれません。子どもたちの笑顔を見るためには、大人(親)も心の解放が必要ですね。今日の講演は子どもたちの事のみならず、大人の心についても楽しく聞くことが出来ました。』(60代女性)
- 『見返りを求める言動に違和感をもった。甘えられる社会、とても大切だと思います。しかし、現実的には、あらゆる事を自己責任で押し付けられ、大人も小人も苦しんでいる社会を変える必要があると思う。その為に政治を変えなくては変わらないと思う。』(70代女性)
- 『身近なことを例にして話されたのでとてもわかりやすかった。悪いこととはわかっているのにしてしまう…根本は原因をさぐらないと解決しない。甘えられる相手がいる子は幸せな子つまり安心感がある 満たされている 考えさせられました。子どもの接し方へのヒントが見えました。』(50代女性)

アンケートについては、できるだけ原文のまま掲載しています。